

ぬまっこ 号外

ぼんじてってい ～凡事徹底～

令和5年7月20日

発行者

校長 三浦 了二

1学期 前半終了

1学期前半の教育活動が無事終了しました。保護者の皆様、地域の皆様、関係機関の皆様、本校の教育活動について、ご理解、ご協力いただき心より感謝申し上げます。

夏休み明けは、修学旅行、加護坊山遠足、学芸会、持久走大会と大きな行事も続きます。引き続き、ご支援いただきたいと思います。(以下、集会での校長の話)

70日間の日数が過ぎ、この間、運動会や野外活動など大きな行事もあり、みんな全力で頑張りました。

新しい学年になってみなさん、どうでしたか。目指す「ぬまっこ」のような生活はできましたか。

「ぬくもりのある子供」・・・上級生は下級生に優しくできましたね。優しくお世話する姿をたくさん見ることができました。

「まなび続ける子供」・・・授業もたくさん見に行きました。どのクラスも話を聞く態度が立派で集中して授業を受けていましたね

「つよくたくましい子供」・・・休み時間は遊具やボールを使ってたくさん遊んだし、ランランタイムも頑張りました。給食もたくさん食べるお友達がいっぱいいてうれしくなりました。

「こころを込めて挨拶する子供」・・・挨拶は元気よくできるお友達もいますが、まだまだ恥ずかしくて下を向いてしまうお友達もいました。行動でその人物が評価されます。皆さんも勇気を出して挨拶してみましょう。

校長先生はみんなが頑張っていた様子を話しましたが、一人一人、自分の目標、ぬまっこの目標を、目標のままにしないためにも振り返りをしっかりやってみてください。

また、4月には学力テスト、6月には体力テストもありました。今の自分をおうちの人としっかり振り返り、今後もっとよくなるために、どこをどのように頑張ればいいのか話し合ってみてくださいね。

さあ、明日から33日間の夏休みになります。長いと思う夏休みですが、毎日をなんとなく過ごす、気付いたときに夏休みが終わってしまいます。同じあっと言うまでも、楽しいこと、頑張ったこと、ためになったことが多い、充実した夏休みにしてほしいと思います。

そのためにも、夏休みだからできることを見つけてぜひ挑戦してみてください。体験はみんなを成長させます。夏休み明け、みんながどんなことを頑張ったのか聞かせてくださいね。

どんな楽しい夏休みでも、けがをしたり、事故にあったりしては、一瞬でその楽しさは吹き飛んでしまいます。各クラスでもお話されると思いますが、「安全」にはくれぐれも注意して過ごしてください。自分の命は自分で守るとい、一人一人の心がけで事故は防げます。「こんなことをしたらどうなるだろう」と先を想像して行動してみましよう。夏休み明け8月23日笑顔いっぱいの皆さんに会うのを楽しみにしているので、一人もけがをせず、事故にもあわず過ごしてほしいと願っています。楽しい夏休みを過ごしてください。